

PC-Doctor Service Center™ データシート

PC-Doctor Service Center は、サーバー、デスクトップ、ノート PC、モバイルデバイスのシステムの整合性の確認、ハードウェアの問題の切り分け、トラブルシュートを行うため、修理センター、IT 組織、システムビルダ、リサイクル業者など多くのプロフェッショナルに使用されている診断ツールキットです。キットには、Windows, ChromeOS, macOS, ならびに PC と Intel ベース Mac, Android をサポートするオフライン Bootable Diagnostics オペレーティングシステムが含まれています。

それぞれのキットは、ブータブル USB キー、CD/DVD Test Media, シリアルポート、パラレルポート、オーディオポート、RJ 45ポート用のループバックアダプタとプロフェッショナルなキャリーケースを含んでいます。

What's New?

- Apple シリコン「M」シリーズ Mac をネイティブ macOS で新たにサポート
- GUI 制御エンジン変更による描画・操作レスポンス向上
- Intel Raptor Lake/Raptor Lake Refresh, Meteor Lake, Lunar Lake, Arrow Lake サポート
- AMD Ryzen 6000/7000/8000/9000 トポロジ検出サポート
- Windows, Bootable Diagnostics, ChromeOS 製品 Vulkan ベースビデオメモリストレステストの追加
- Windows 製品 CPU AVX512 テストの追加と、Bootable Diagnostics 製品での CPU テスト拡張
- Windows 製品 色温度 テストの追加
- Windows 製品 USB 3.2 Gen 2x2 デバイス サポート
- Windows 製品 Intel GPU デュアル構成でのテストサポート
- Drive Erase 製品 NVMe SSD Sanitize Overwrite サポート追加
- Drive Erase 製品 RAID/Optane 有効時の HMB と Intel RST VMD コントローラ サポート追加と消去レポート表示内容修正
- バッテリーテスト BIOS 充電制御 有効化でのテストサポートと、容量が誤って報告されるバッテリーでのハンドリング改善
- DDR5メモリ SPD ROM からのメモリ情報取得サポート
- テストログ・システム情報XMLログ保存のサポート
- 最新 Windows 11, Windows 11 Arm, Windows Server 2025, Android 13/14/15 のサポート追加と ChromeOS 117以上をサポート
- Bootable Diagnostics カーネルアップデートとドライバ更新
- And more...

機能

セッション

システム情報、テスト結果、システムスナップショットを自動的に多目的 USB デバイスまたは、Service Center Remote を介し、クラウドに保存します:

- データをセッション名、チケット ID, システム名で整理
- 選択したセッションにより組織された1つの場所に複数のテスト環境からテスト結果を保存

マイリンク

最もよく使用するユーティリティ、テストスクリプト、またはウェブサイトへのショートカットの作成: 最大5つのリンクをメインアプリケーション画面に追加可能です。

システム スナップショット

システム スナップショットは、PC, Mac と Chromebook のシステムインベントリを保存するためのワンクリックソリューションを提供します。2つのシステムのスナップショットを比較し、視覚的にすべてのハードウェアとドライバの変更を表示し、顧客の信頼を構築します。

レポート

次のカスタマイズを含め、顧客向けにプロフェッショナルな印刷可能レポートを作成し保存可能です:

- 企業情報と企業ロゴを含めたレポートヘッダ
- システム情報: 要約または、詳細ビュー
- 実施テストの結果表示
- PC, Mac と Chrome OS デバイス 用

システムスナップショット比較

- 多言語(デンマーク語、英語、フィンランド語、フランス語、ノルウェー語、ポルトガル語、スウェーデン語)のレポート印刷
- 無料の Service Center Remote アカウントを使用してクラウドに印刷レポートの保存と閲覧

テストスクリプト

テスト スクリプトは、再利用のために保存が可能で、連続または並行して実行するテスト配列です。スクリプト編集機能を使用して、Windows, Bootable Diagnostics, ChromeOS, macOS で次のスクリプトの作成が可能です:

- パラレルにテストを実行 - システムに負荷をかけ断続的な問題を特定、テスト時間を短縮
- テストごとに最少時間の設定または、それぞれのテストに回数を指定
- テストパラメータのカスタマイズ - デフォルト値は、精度と速度のバランスをとるために設定

パーソナル コンピュータ(PC)

ハードウェアとテスト

次の情報は、キーとなるハードウェアとテストを取り上げています。400以上の診断の完全リストは、下記をご参照ください:

<http://www.pcdoctor.co.jp/sc17/diagnostics.htm>

CPU

最新 Intel, AMD チップセットをサポート

利用可能なテスト:

- 命令セット - MMX, SSE, SSE2, SSE3, SSSE3, SSE4.1, SSE4.2, SSE4A, AVX, AVX2, AVX512
- 34個の CPU テスト

メモリ

PC-Doctor が何年にもわたり使用してきたものと同じ実証済みのテスト アルゴリズムを使用し、システム メモリを検証します。

利用可能なテスト:

- 最大カバレッジの13個のテストアルゴリズム
 - ネバダ州立リノ大学と共同して行われた研究を基に実装された5つのテスト アルゴリズム
- 白書は、下記にてご参照いただけます(英文):
- <https://tinyurl.com/pcdmemory>

ストレージ

サポートコントローラ: PATA, SATA, SCSI, SAS

サポートデバイス:

- HDD, SSD, SCSI ドライブ、USB ドライブ、カードリーダー、MMC, フロッピー ドライブ、NVMe ドライブ、SAS ドライブ
- 光学ドライブ:
 - Blu-ray/BD-R/BD-RE
 - CD-ROM/-R/-RW/+R/+RW
 - DVD-ROM/+R DL/-R DL/+R/-R/RAM/+RW/-RW

利用可能なテスト:

- S.M.A.R.T. ステータス、コンベアランス、ショート、拡張 セルフテスト

- OEM との共同研究を基に開発された指定読み取りテスト アルゴリズム

ケース スタディは、下記にてご参照いただけます(英文):

<https://tinyurl.com/hddcasestudy>

- RAID 構成での個々のドライブテスト
- 70個のハード ドライブ、14個の回転駆動式ハード ドライブ、14個の SSD, 8個のSCSI, 7個の MMC ストレージ、5個のリムーバブル ストレージ、8個の NVMe ドライブ、1個のOptane, 3個の NVDIMM テストを含む
- 56個の光学ドライブ テスト
- 10個のフロッピー ドライブ テスト

システムボード

最新 Intel, AMD チップセットのサポート

利用可能なテスト:

- CMOS, TPM テスト
- PCI, PCIe, miniPCI, miniPCIe, PCMCIA, PCMCIA 検出, CardBus テスト
- 8042 キーボード コントローラ テスト
- IEEE1394, USB テスト
- 10個のシリアルポート テスト
- 4個の平行ポート テスト

マルチメディア

拡張オーディオとビデオ機能を Windows 環境、或いは Bootable Diagnostics を介し、基本オーディオとビデオ機能を確認します:

- DirectX (DX12サポート) と CUDA, および Vulkan メモリ、ビデオポート、NVIDIA G-Sync と AMD FreeSync テスト
- 7.1チャンネルオーディオ テスト
- TV チューナー カード テスト
- マルチタッチ スクリーン テスト
- ウェブカメラ テスト
- RealSense 3D カメラ テスト

利用可能なテスト:

- 22個のビデオカード テスト
- 20個の CUDA ビデオメモリ テスト
- 6個の Vulkan ビデオメモリ テスト
- 2個の TV チューナーカード テスト
- 6個のタッチスクリーン テスト
- 8個のサウンドカード テスト
- 3個のマイク テスト
- 17個のウェブカメラ テスト
- 4個のディスプレイ テスト
- 2個のビデオポート テスト

パーソナル コンピュータ(PC) 続き

通信

最新の無線、有線プロトコルをサポート:

- 有線: 10/100/1000Mb/10Gig
- 無線: 802.11a/b/g/n/ac/ax/be
- ブルートゥース: 1.0-5.4

利用可能なテスト:

- 18個のネットワーク テスト
- 1個の WiFi シグナル強度 テスト
- 3個のブルートゥース テスト
- 9個のモデム テスト
- 2個のモバイル ブロードバンド テスト
- 2個の NFC テスト

センサー

接続されたセンサーが Windows で期待されたデータを生成する事を確認します。

利用可能なテスト:

- 1個の加速度計 テスト
- 1個の環境光センサー テスト
- 1個のジャイロメーター テスト
- 1個の磁気計 テスト
- 3個のGPS テスト
- 1個の指紋リーダ テスト
- 1個の視線計測 テスト
- 1個の生体認証カメラ テスト
- 1個の近接センサー テスト
- 1個の色温度 テスト

パワー状態

電力状態の変更中に発生する可能性のある Windows ドライバの問題を確認します。

利用可能なテスト:

- 2個のハイバネート テスト
- 2個のスタンバイ テスト
- 電力状態を変更するシンプル テスト
- 不足デバイスを確認するための拡張 テスト

その他

- 1個の Alien FX テスト
- 4個のデジタイザ スタイラス テスト
- 3個のキーボード テスト
- 2個のマウス テスト
- 2個のタッチパッド テスト
- 1個のトラックポイント テスト
- 2個の Lid センサー テスト
- 1個のジョイスティック テスト
- 1個のプリンタ テスト
- 1個の USB ポート テスト
- 4個のバッテリー テスト
- 4個の IPMI テスト

Drive Erase(データ消去)

• メディアサニタイズ用に認定されたNIST(米国国立標準技術研究所) 800-88r1準拠の消去ソリューション

- 2個の SATA セキュア消去メソッド
- 3個の SATA サニタイズ消去メソッド
- 2個の NVMe セキュア消去メソッド
- 3個の NVMe サニタイズ消去メソッド
- 3個の SAS サニタイズ消去メソッド
- 1個の MMC セキュア消去メソッド
- 1個のブロック消去メソッド
- 複数ドライブを同時に消去
- 最もセキュアな消去メソッドを自動的に選択

自動化

ビルドイン コマンドライン オプションとブート機能から下記が実行可能です:

- テストスクリプトまたは、個々のテストの実施
- テストログとレポートの保存

システム イベント

デバイスマネージャー、または Windows イベントログで報告される、ドライバがインストールされていないデバイス、アプリケーション/OS クラッシュ(BSoD)などの問題を特定します。Windows のダンプファイルが利用可能な BSoD エントリは、BSoDの原因となったデバイスドライバを突き止めるために分析されます。

Apple Mac

ハードウェアとテスト

次の情報は、キーとなるハードウェアとテストを取り上げています。200以上の診断の完全リストは、下記をご参照ください:

<http://www.pcdoctor.co.jp/sc17/diagnostics.htm>

CPU

最新 Intel チップセットと Apple シリコン「M」シリーズをサポート

利用可能なテスト:

- Intel 命令セット – MMX, SSE, SSE2, SSE3, SSSE3, SSE4.1, SSE4.2, SSE4A, AVX, AVX2, AVX512
- ARM 命令セット – A64, VFP, VFPV3, NEON
- 17個の Intel CPU テスト
- 4 個の ARM CPU テスト

メモリ

PC-Doctor が何年にもわたり使用してきたものと同じ実証済みのテスト アルゴリズムを使用し、システム メモリを検証します。

利用可能なテスト:

- 最大カバレッジの13個のテストアルゴリズム
 - ネバダ州立リノ大学と共同して行われた研究を基に実装された5つのテスト アルゴリズム
- 白書は、下記にてご参照いただけます(英文):

<https://tinyurl.com/pcdmemory>

ストレージ

サポートコントローラ: SATA, SCSI, SAS

サポートデバイス:

- HDD, SSD, SCSI ドライブ、USB ドライブ、カードリーダー、MMC, フロッピー ドライブ、NVMe ドライブ、SAS ドライブ
- 光学ドライブ:
 - o Blu-ray/BD-R/BD-RE
 - o CD-ROM/-R/-RW/+R/+RW
 - o DVD-ROM/+R DL/-R DL/+R/-R/RAM/+RW/-RW

利用可能なテスト:

- S.M.A.R.T. ステータス、コンベイアンス、ショート、拡張 セルフテスト
 - OEM との共同研究を基に開発された指定読み取りテスト アルゴリズム
- ケース スタディは、下記にてご参照いただけます(英文):
- <https://tinyurl.com/hddcasestudy>
- 45個のハード ドライブ、7個の回転駆動式ハード ドライブ、10個の SSD, 4個の SCSI, 6個の MMC ストレージ、6個のリムーバブル ストレージ、4個の NVMe ドライブ、2個の NVDIMM テストを含む
 - 5個の光学ドライブ テスト
 - 5個のフロッピー ドライブ テスト

マルチメディア

Bootable Diagnostics を介し、基本オーディオとビデオ機能を確認します。

利用可能なテスト:

- 4個のビデオカード テスト
- 10個の CUDA ビデオメモリ テスト
- 3個の Vulkan ビデオメモリ テスト
- 9個のウェブカメラ テスト
- 8個のサウンドカード テスト
- 2個のマイク テスト
- 4個のディスプレイ テスト
- 3個のタッチスクリーン テスト

通信

最新の無線、有線プロトコルをサポート:

- 有線: 10/100/1000Mb/10Gig
- 無線: 802.11a/b/g/n/ac/ax/be
- ブルートゥース: 1.0-5.4

利用可能なテスト:

- 11個のネットワーク テスト
- 4個のモデム テスト
- 3個のブルートゥース テスト

その他

- 4個のキーボード テスト
- 2個のマウス テスト
- 1個のタッチパッド テスト
- 1個のトラックポイント テスト
- 2個の Lid センサー テスト
- 1個の USB ポート テスト
- 4個のバッテリー テスト

Apple Mac 続き

Drive Erase(データ消去) Intel-based Mac のみ

・メディアサニタイズ用に認定されたNIST(米国国立標準技術研究所) 800-88r1準拠の消去ソリューション

- ・2個の SATA セキュア消去メソッド
- ・3個の SATA サニタイズ消去メソッド
- ・2個の NVMe セキュア消去メソッド
- ・3個の NVMe サニタイズ消去メソッド
- ・3個の SAS サニタイズ消去メソッド
- ・1個のMMC セキュア消去メソッド
- ・1個のブロック消去メソッド
- ・複数ドライブを同時に消去
- ・最もセキュアな消去メソッドを自動的に選択

自動化

Bootable Diagnostics 自動化オプションから下記が実行可能です:

- ・テストスクリプトまたは、個々のテストの実施
- ・テストログとレポートの保存

Android 端末

ハードウェアとテスト

次の情報は、キーとなるハードウェアとテストを取り上げています。52の診断の完全リストは、下記をご参照ください:

<http://www.pcdoctor.co.jp/sc17/diagnostics.htm>

サポート端末:

- ・Android バージョン6.0 – 15.0
- ・すべてのフォーム ファクター

CPU

最新の ARM, ARM 64 チップをサポート

- ・命令セット – A32, A64, VFP, VFPV3, NEON
- ・4個の CPU テスト

ストレージ

内部デバイス ストレージが正常に機能している事を確認します。

利用可能なテスト:

- ・1個の内部ストレージ テスト

メモリ

PC-Doctor が何年にもわたり使用してきたものと同じ実証済みのテスト アルゴリズムを使用し、システム メモリを検証します。

利用可能なテスト:

- ・12個メモリ テスト
 - ・ネバダ州立リノ大学と共同して行われた研究を基に実装された5つのテスト アルゴリズム
- 白書は、下記にてご参照いただけます(英文):
<https://tinyurl.com/pcdmemory>

マルチメディア

基本オーディオとビデオ機能を確認します。

- ・あらゆるサイズのディスプレイ スクリーン
- ・10点マルチタッチ テスト
- ・複数カメラ

利用可能なテスト:

- ・3個のタッチスクリーン テスト
- ・10個のカメラ テスト
- ・2個のサウンドカード テスト
- ・1個のマイク テスト
- ・2個のビデオカード テスト
- ・2個のディスプレイ テスト

センサー

接続されたセンサーが Android で期待されたデータを生成する事を確認します。

利用可能なテスト:

- ・1個の加速度計 テスト
- ・1個のジャイロスコープ テスト
- ・1個の環境光センサー テスト
- ・1個の磁気センサー テスト
- ・1個の近接 テスト
- ・1個のバイブレーション テスト
- ・2個の GPS テスト

Android 端末 続き

通信

最新の無線、有線プロトコルをサポート:

- 有線: 10/100/1000Mb/10Gig
- 無線: 802.11a/b/g/n/ac/ax
- ブルートゥース: 1.0-5.3

利用可能なテスト:

- 1個のワイヤレス ネットワーク テスト
- 2個のブルートゥース テスト
- 3個のモバイル接続 テスト
- 2個の NFC テスト

その他

- 3個のバッテリー テスト
- 2個のボタンテスト

データ消去

- Device Factory Reset

ChromeOS

ハードウェアとテスト

次の情報は、キーとなるハードウェアとテストを取り上げています。183の診断の完全リストは、下記をご参照ください:

<http://www.pcdoctor.co.jp/sc17/diagnostics.htm>

CPU

最新 Intel, AMD, および ARM CPU のサポート

利用可能なテスト:

- Intel 命令セット – MMX, SSE, SSE2, SSE3, SSSE3, SSE4.1, SSE4.2, SSE4A, AVX, AVX2
- ARM 命令セット – A64, VFP, VFPV3, NEON
- 17個の Intel CPU テスト
- 4個の ARM CPU テスト

メモリ

PC-Doctor が何年にもわたり使用してきたものと同じ実証済みのテスト アルゴリズムを使用し、システム メモリを検証します。

利用可能なテスト:

- 12個のメモリ テスト
 - ネバダ州立リノ大学と共同して行われた研究を基に実装された5つのテスト アルゴリズム
- 白書は、下記にてご参照いただけます(英文):

<https://tinyurl.com/pcdmemory>

マルチメディア

基本オーディオとビデオ機能を確認します。

- OpenGL レンダリング, CUDA, Vulkan メモリ、

ビデオポート

- オーディオ
- マルチタッチ スクリーン
- ウェブカメラ

利用可能なテスト:

- 4個のビデオカード テスト
- 10個の CUDA ビデオメモリ テスト
- 3個の Vulkan ビデオメモリ テスト
- 8個のウェブカメラ テスト
- 5個のサウンドカード テスト
- 1個のマイク テスト
- 3個のディスプレイ テスト
- 3個のタッチスクリーン テスト
- 1個のビデオポート テスト

ストレージ

サポートコントローラ: SATA, SCSI, SAS

サポートデバイス:

- HDD, SSD, SCSI ドライブ、USB ドライブ、カードリーダー、MMC, フロッピー ドライブ、NVMe ドライブ、SAS ドライブ
- 光学ドライブ:
 - o Blu-ray/BD-R/BD-RE
 - o CD-ROM/-R/-RW/+R/+RW
 - o DVD-ROM/+R DL/-R DL/+R/-R/RAM/+RW/-RW

利用可能なテスト:

- S.M.A.R.T. ステータス、コンベイアンス、ショート、拡張 セルフテスト、閾値 テスト
 - OEM との共同研究を基に開発された指定読み取りテスト アルゴリズム
- ケース スタディは、下記にてごいただけます(英文):
- <https://tinyurl.com/hddcasestudy>
- 40個のハード ドライブ、7個の回転駆動式ハード ドライブ、7個の SSD, 4個の SCSI, 6個の MMC ストレージ、3個のリムーバブル ストレージ、4個の NVMe ドライブ、2個の NVDIMM テストを含む
 - 17個の光学ドライブ テスト

ChromeOS 続き

システムボード

最新 Intel, AMD, および ARM チップセットのサポート

利用可能なテスト:

- CMOS, PCI, PCIe, miniPCI, miniPCIe テスト
- USB, PC カード, IEEE 1394, シリアルポート、
パラレルポート テスト

通信

最新の無線、有線プロトコルをサポート

- 有線: 10/100/1000Mb/10Gig
- 無線: 802.11a/b/g/n/ac/ax
- ブルートゥース: 1.0-5.3

利用可能なテスト:

- 8個のネットワーク テスト
- 4個のモデム テスト
- 2個のブルートゥース テスト

その他

- 2個のキーボード テスト
- 1個のマウス テスト
- 1個のタッチパッド テスト
- 1個の Lid センサー テスト
- 2個のバッテリー テスト
- 4個の IPMI テスト



PC-Doctor, Inc.

追加情報とご購入について

より詳細な情報は、下記をご参照ください:

www.pc-doctor.co.jp/sc17

e-mail でのお問い合わせは:

pc-doctor@pc-doctor.co.jp

1993年に設立の PC-Doctor 社は、トップ PC メーカー、サービスセンター、および IT 組織向けの診断、およびシステム情報ソリューションを通じ PC サプライヤーのコストを削減するグローバル リーダーです。主要な PC メーカーから診断のデファクト スタンダードとして認められ、当社のお客様は、毎年何千万ものコピーまたは当社のソフトウェアをシステムにロードしています。